

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平6-206513

(43) 公開日 平成 6 年 (1994) 7 月 26 日

(51) Int.Cl.⁵

B 6 0 R 21/26

識別記号

庁内整理番号

8920-3D

F I

技術表示箇所

審査請求 有 請求項の数 15 O L (全 10 頁)

(21) 出願番号 特願平5-311706

(22) 出願日 平成 5 年 (1993) 12 月 13 日

(31) 優先権主張番号 9 8 9 8 5 4

(32) 優先日 1992 年 12 月 14 日

(33) 優先権主張国 米国 (U S)

(71) 出願人 591020618

モートン インターナショナル, インコー
ポレイティド

アメリカ合衆国, イリノイ 60606-1596,
シカゴ, ランドルフ アット ザ リバ
ー, ノース リバーサイド プラザ 100

(72) 発明者 ブラッドリー ダブリュ. スミス

アメリカ合衆国, ユタ 84401, オグデン,
ウェスト 3740 サウス 2550

(74) 代理人 弁理士 宇井 正一 (外 4 名)

(54) 【発明の名称】 ハイブリッド膨張器

(57) 【要約】

【目的】 高圧ガス円筒形貯蔵室を有するハイブリッド膨張器の提供。

【構成】 ガス発生器は、高圧下で不活性ガスを蓄積した室、散気室並びに発火ヒーター及び起爆剤のある室を含んでいる。電気信号を受信すると起爆剤は発火装薬を燃焼する。発火ヒーターの燃焼室内の圧力が上昇し貯蔵室の圧力の限界を越えると、肩部の、発火ノズルオリフィスを保護するプラグがはずれ、続いて金属隔壁は圧力差の生じる方向で圧力差のため支持できず薄い金属密閉隔壁が破裂する。発火材の燃焼による高温ガスと微粒子は貯蔵室内の急速な圧力上昇を引き起こす貯蔵ガスを加熱する。貯蔵室の圧力が散気装置と貯蔵室の間の薄い金属ディスクの構造的許容限界を越えると、燃焼ガスが散気装置オリフィスを通してエアバッグ組立体に発散するよう破裂する。

